

2023年9月入学生対象

千葉科学大学
大学院
入学試験要項

◆修士課程・博士課程(後期)

危機管理学研究科

危機管理学専攻

総合危機管理学コース

[社会人対象]

千葉科学大学

目次

危機管理学研究科 3つのポリシー	P. 2 ~
・危機管理学専攻 修士課程 ・危機管理学専攻 博士課程（後期）	
危機管理学研究科 研究指導教員と専門分野	P. 4 ~
・危機管理学専攻 修士課程 ・危機管理学専攻 博士課程（後期）	
修士課程 入学試験	P. 5 ~
・入試日程 ・募集人員 ・出願資格 ・出願資格審査 ・選抜方法 ・時間割 ・出願書類	
博士課程（後期） 入学試験	P. 7 ~
・入試日程 ・募集人員 ・出願資格 ・出願資格審査 ・選抜方法 ・時間割 ・出願書類	
出願上の注意	P. 10
・指導希望教員の受入許可 ・出願時の注意事項 ・出願方法及び入学検定料 受験票の交付について ・個人情報の取り扱いについて	
受験上の注意	P. 11
・試験会場について	
合格発表等について	P. 11
・合格発表について ・入試成績の開示について	
入学手続きについて	P. 12
・入学手続きについて ・入学辞退について ・納付金一覧 ・教育訓練給付制度	
交通アクセス	巻末
巻末資料（各種様式）	
・入学願書	・出願資格認定申請書 兼 履歴書
・志望理由書	・研究業績調書

新型コロナウイルス感染症による入学試験への影響

本冊子は、2023年4月時点の情報に基づいて入学試験の実施について記載しています。今後、新型コロナウイルス感染症等の影響により、本冊子発行後に記載内容（日程・選抜方法など）を変更する場合があります。変更となる場合は本学ホームページ上でお知らせします。出願・受験を予定している方は、本冊子の他に本学ホームページも随時ご確認ください。不明点などがある場合は以下の入試広報部までご連絡ください。

また、出願後に医療機関等より新型コロナウイルス感染症に罹患したと診断された場合、又は経過観察となった場合は入試広報部へすみやかにご連絡ください。

連絡先：千葉科学大学 入試広報部 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番
TEL = 0120-919-126（受験生ホットライン） mail = koho@cis.ac.jp

◆◆危機管理学専攻 修士課程◆◆

■ 教育研究上の目的

危機管理学研究科修士課程は、国際的にも大きな取り組みが求められる温暖化などの地球環境問題やこれまでに例を見なかった様な大規模災害に的確に対応するため、従来の学部学科の枠組みを超えてより高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を養成することを目的とする。

■ ディプロマ・ポリシー

本課程は高度な専門的知識を備えた危機管理の専門家の養成を行う。そのため、所定の期間在学し、教育目標の達成を目的に計画されたカリキュラムに沿って履修し、所定の単位を取得するとともに、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査ならびに最終試験を合格し、以下の要件を満たす者に、修士（危機管理学）の学位を授与する。

1. 環境、動物、災害、社会、医療技術のいずれかの分野における、リスク評価能力やリスク管理に寄与する能力を有している。
2. 研究の推進能力、研究成果の論理的説明能力、研究分野に関連する幅広い専門的知識、学術研究における倫理性を有している。

■ カリキュラム・ポリシー

危機管理学研究科修士課程では、地球温暖化問題や大規模災害に的確に対応するため、従来の学術領域を越え、より高度な専門知識を兼ね備えた危機管理の専門家を養成することを目的としているため、以下の教育課程を編成している。

1. 危機管理学の基礎学力を習得するための必修科目を共通基礎科目に配置している。
2. 危機管理に関する幅広い知識を専門分野に活かすため、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野を横断的に学習するための共通基礎科目を、選択必修科目として配置している。
3. それぞれの分野におけるリスク評価法を修得するために選択科目として配置している。
4. 研究の推進能力、研究成果の論理的説明能力、学術研究における倫理性を習得するためにゼミナール形式の演習科目、及び、研究者・高度技術者として自己の研究を危機管理の立場からの確に位置づけ、自ら課題を発見し解決する能力を育成するための、実践的教育を中心とした特別研究科目を配置している。

■ アドミッション・ポリシー

1. 国際的にも大きな取り組みが求められる環境問題や大規模災害、さらには人の健康問題に的確に対応するため、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えたより高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を目指す者。
2. 幅広い分野の知識修得や学際領域に興味を持つ意欲のある者。
3. 研究成果や自分の考えを的確にプレゼンテーションすることができる者。
4. 実験や調査、データ解析などを通して、研究者としての倫理観に基づき行動できる者。
5. 研究分野で必要とする基礎的学力を有する者。
6. 文献講読や調査研究に必要な基礎的英語を理解できる者。
7. 社会人の希望者は、おおよその研究結果が得られており、修士論文又は特定の課題の研究成果としてまとめる段階である者。

◆◆危機管理学専攻 博士課程（後期）◆◆

■ 教育研究上の目的

危機管理学研究科博士課程（後期）は、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境・災害・医療技術の各分野の知識を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことが出来る人材の養成を目的とする。

■ ディプロマ・ポリシー

本課程は自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野の知識を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことが出来る人材の養成を行う。そのため、所定の期間在学し、教育目標の達成を目的に計画されたカリキュラムに沿って履修し、所定の単位を取得するとともに、論文審査ならびに最終試験を合格し、以下の要件を満たす者に、博士（危機管理学）の学位を授与する。

1. 学術上あるいは実際上危機管理学に寄与する特に優れた研究能力を有している。
2. 環境、動物、災害、社会、医療技術の分野のうち、複数の分野にまたがる危機管理に関する新たな提案・提言を行う能力を有している。
3. 研究企画・推進能力、研究成果の論理的説明能力、研究分野に関連する高度で幅広い専門的知識、学術研究における高い倫理性を有している。

■ カリキュラム・ポリシー

危機管理学研究科博士課程（後期）では、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野の知識を総合的に連携し、危機管理の中核を担うことが出来る人材の養成することを目的としているため、以下の教育課程を編成している。

1. 修士課程での教育によって得た高度なリスク評価に関する専門的知識と広い学識をさらに発展させるための基盤科目を配置している。
2. 危機管理学の立場から環境、動物、災害、社会、医療技術の分野を統一的に総括し、新たな提案・提言を行うことのできる能力を育成するため、それぞれの分野に対するゼミナール形式の科目を選択必修として主要科目に配置している。
3. 特に優れた研究企画・推進能力、研究成果の論理的説明能力、学術研究における倫理性を備え危機管理の立場からの対策・制度の研究に挑戦する創造力と活力のある研究能力を育成するため、実践的教育を中心とした特別研究科目を配置している。

■ アドミッション・ポリシー

1. 博士課程（博士課程後期）では、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことを目指す者。
2. より高度な危機管理学に強い関心をもち、研究に熱心に取り組む意欲のある者。
3. 当該分野の修士課程修了程度の能力をもち、自立して研究活動を行える者。
4. 研究や調査などを通して、研究者・技術者としての倫理観をもっている者。
5. 環境、動物、災害、社会、医療技術のそれぞれの分野の専門的知識を修得し、学際領域の基礎を理解している者。
6. 研究内容や成果を的確にまとめ、プレゼンテーションする能力を身につけている者。
7. 論文作成や研究に必要な英語力がある者。

危機管理学研究科 研究指導教員と専門分野

■ 危機管理学専攻 修士課程

分野	職名	氏名	研究内容
環境 ・ 動物分野	教授	石田 信宏	遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理
	教授	小沼 守	愛玩動物の災害対策や栄養管理に関わる動物危機管理学
	教授	八田 珠郎	地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理
	教授	坂 芳樹	環境汚染物質に関する生態系の危機管理
	教授	福永 優子	高齢動物とヒトの共生に関わる動物危機管理学
	准教授	小濱 剛	水生生物の生態系保全と資源管理・育成に関する危機管理学
	准教授	佐藤 周史	産業動物の形質に関与する遺伝的要因の危機管理
	准教授	手束 聡子	水資源の保全および利用のための環境危機管理学
災害 ・ 社会分野	教授	王 晋民	人間心理の視点によるリスク・危機管理学
	教授	木村 栄宏	組織・企業経営・地域活性化の視点による危機管理・リスクマネジメント
	教授	高 黎静	燃焼・火災に関する災害危機管理学
	教授	塚本 浩司	科学教育学と危機管理
	教授	戸田 和之	津波の基本特性と防災・減災対策のありかた
	教授	藤本 一雄	自然災害に対する防災・減災と危機管理
	講師	五十嵐 仁	自然・人為災害における緊急事態対応 クライシス管理に必要とするインテリジェンスのありかた
医療技術 分野	教授	岡林 徹	医療器機の性能向上のための危機管理学
	教授	黒木 尚長	環境・災害・医療に関わる危機管理学、特に、入浴熱中症、熱中症などの不慮の事故に関する研究
	教授	田中 良	工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学
	准教授	池上喜久夫	保健衛生に関する危機管理
	准教授	木内 幸子	医療生体情報の危機管理
	准教授	松村 聡	医療情報の安全管理
	講師	海老根雅人	情報処理の危機管理

※研究指導教員については変更となる場合があります。

■ 危機管理学専攻 博士課程（後期）

分野	職名	氏名	研究内容
環境 ・ 動物分野	教授	石田 信宏	遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理
	教授	八田 珠郎	地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理
	准教授	手束 聡子	水資源の保全および利用のための環境危機管理学
災害 ・ 社会分野	教授	王 晋民	人間心理の視点によるリスク・危機管理学
	教授	高 黎静	燃焼・火災に関する災害危機管理学
	教授	戸田 和之	津波の基本特性と防災・減災対策のありかた
	教授	藤本 一雄	自然災害に対する防災・減災と危機管理
医療技術 分野	教授	黒木 尚長	環境・災害・医療に関わる危機管理学、特に、入浴熱中症、熱中症などの不慮の事故に関する研究
	教授	田中 良	工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学
	准教授	木内 幸子	医療生体情報の危機管理
	准教授	松村 聡	医療情報の安全管理

※研究指導教員については変更となる場合があります。

修士課程 入学試験

ここでは、大学院修士課程入試の選抜方法や、募集期間、出願手続き方法等について記載しています。出願に当たっては、これらの項目をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

■ 入試日程

入試区分	資格審査 受付期間	審査結果 通知日	願書受付 期間（必着）	入試日	合格発表	入学手続き 期限	受験地
2023年 9月入学	2023年 7月3日(月)～ ～7月14日(金)	7月28日 (金)	8月3日(木)～ ～8月22日(火)	8月26日 (土)	9月1日 (金)	9月7日 (木)	Web

■ 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	修業年限
危機管理学研究科	危機管理学専攻	若干名	2年

■ 出願資格

危機管理を必要とするフィールド（分野）における実務経験又は研究経験を有する社会人で、以下のいずれかの出願資格を満たす者

- (1) 大学を卒業した者。又は2023年8月までに卒業見込みの者。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。又は2023年8月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者。又は2023年8月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了した者。又は2023年8月までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (7) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した者。又は2023年8月までに修了見込みの者。
- (8) 旧制学校等を修了した者。
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者。又は2023年8月までに修了見込みの者。
- (10) 大学院において個別の入学資格審査により認められた22歳以上の者。

上記資格とは別に、講義は原則土曜日にオンラインで実施するため、「土曜日の講義に出席できること」が条件となります。

■ 出願資格審査

出願しようとする者は、あらかじめ研究科において出願資格の審査を行いますので、以下の書類を揃え、資格審査期間内に提出してください。審査の結果については審査結果通知日に本人宛に発送します。

出願資格審査書類		所定用紙	注 意 事 項
1	出願資格認定申請書 兼 履歴書	巻末	研究・開発等に関する業務の内容、学会及び社会における活動状況を本人が記入すること。高等学校卒業から現在までの履歴を漏れなく記入すること。
2	卒業証明書	—	最終出身大学の学長又は学部長が発行したもの。
3	志望理由書	巻末	研究科を志望する理由について記入すること。
4	卒業論文等の写し	—	卒業論文等の写し。最終学歴のカリキュラムにより作成していない場合は提出不要。また、本学出身者は提出不要。

市販の封筒の表に「大学院総合危機管理学コース審査書類在中」と朱書きの上、「簡易書留速達」で郵送してください。提出先：288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 入試広報部 宛

■ 選抜方法

書類選考、実務経験に関するプレゼンテーション、口頭試問（Zoomによるオンライン面接）

○プレゼンテーションはZoomの画面共有機能を使用し10分程度とします。

○プレゼンテーション用の発表資料は試験日3日前までに、入試広報部まで印刷したものを3部送付するか、PDFデータでkoho@cis.ac.jp宛てにメールで送信しておくこと。

■ 時間割

試験場入室完了	9時40分
注意事項伝達	9時40分～
プレゼンテーション及び 口頭試問（面接）	10時00分～

試験時間割は志願者数により変わる場合があります。正式な時間については別途本学より通知します。

■ 出願書類

10ページの「出願上の注意」を確認の上、出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

	出願書類	指定様式	注意事項
1	入学願書	巻末	入学願書・受験票・入学検定料領収書がひとつのシートになっているので、切り取らずに提出すること。写真貼付のこと。
2	顔写真	—	顔写真を1枚用意し、入学願書に貼り付けること。 ・縦4cm×横3cm ・出願の3ヶ月以内に撮影 ・上半身脱帽 ・カラー撮影、背景なし ・裏面に氏名及び生年月日を記入
3	入学検定料	—	35,000円 郵送で出願する場合は郵便為替で用意すること（指定受取人欄を記入しないこと）。本学窓口で持込出願する場合は現金でも可能。

博士課程（後期） 入学試験

ここでは、大学院博士課程（後期）入試の選抜方法や、募集期間、出願手続き方法等について記載しています。出願に当たっては、これらの項目をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

■ 入試日程

入試区分	資格審査 受付期間	審査結果 通知日	願書受付 期間（必着）	入試日	合格発表	入学手続き 期限	受験地
2023年 9月入学	2023年 7月3日(月)～ ～7月14日(金)	7月28日 (金)	8月3日(木)～ ～8月22日(火)	8月26日 (土)	9月1日 (金)	9月7日 (木)	Web

■ 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	修業年限
危機管理学研究科	危機管理学専攻	若干名	3年

■ 出願資格

危機管理を必要とするフィールド（分野）における5年以上の実務経験又は研究経験を有する社会人で、以下のいずれかの出願資格を満たす者

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者。又は2023年8月までに所有見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (4) 我が国において、文部科学大臣が指定した外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。又は2023年8月までに授与見込みの者。
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者。
- (7) 大学院において個別の入学資格審査により認めた24歳以上の者。

上記資格とは別に、講義は原則土曜日にオンラインで実施するため、「土曜日の講義に出席できること」が条件となります。

■ 出願資格審査

出願しようとする者は、あらかじめ研究科において出願資格の審査を行いますので、以下の書類を揃え、資格審査期間内に提出してください。審査の結果については審査結果通知日に本人宛に発送します。

出願資格審査書類		所定用紙	注 意 事 項
1	出願資格認定申請書 兼 履歴書	巻末	研究・開発等に関する業務の内容、学会及び社会における活動状況を本人が記入すること。高等学校卒業から現在までの履歴を漏れなく記入すること。
2	卒業証明書	—	最終出身大学（大学院）の学長又は学部長、研究科長が発行したもの。
3	志望理由書	巻末	研究科を志望する理由について記入すること。
4	修士学位論文の写し又は研究成果(実務経験)報告書	—	① 修士の学位又は専門職学位を有する者(取得見込みの者を含む) ア) 本学大学院修士課程修了者 修士学位論文の要旨 (A4版2枚以内にまとめたもの) イ) 他大学大学院修了者 修士学位論文の写し ウ) 専門職学位を有する者 学位論文の写し ② ①以外の者は研究成果(実務経験)報告書(A4版4枚以内にまとめたもの) なお、① ②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(本学所定用紙)を添付し、提出すること。

市販の封筒の表に「大学院総合危機管理学コース審査書類在中」と朱書きの上、「簡易書留速達」で郵送してください。提出先：288-0025 千葉県銚子市潮見町15-8 入試広報部 宛

■ 選抜方法

書類選考、実務経験に関するプレゼンテーション、口頭試問（Zoomによるオンライン面接）

- プレゼンテーションはZoomの画面共有機能を使用し10分程度とします。
- プレゼンテーション用の発表資料は試験日3日前までに、入試広報部まで印刷したものを3部送付するか、PDFデータでkoho@cis.ac.jp宛てにメールで送信しておくこと。

■ 時間割

試験場入室完了	9時40分
注意事項伝達	9時40分～
プレゼンテーション及び 口頭試問（面接）	10時00分～

試験時間割は志願者数により変わる場合があります。正式な時間については別途本学より通知します。

■ 出願書類

10ページの「出願上の注意」を確認の上、出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

	出願書類	指定 様式	注意事項
1	入学願書	巻末	入学願書・受験票・入学検定料領収書がひとつのシートになっているので、切り取らずに提出すること。写真貼付のこと。
2	顔写真	—	顔写真を1枚用意し、入学願書に貼り付けること。 ・縦4cm×横3cm ・出願の3ヶ月以内に撮影 ・上半身脱帽 ・カラー撮影、背景なし ・裏面に氏名及び生年月日を記入
3	入学検定料	—	35,000円 郵送で出願する場合は郵便為替で用意すること（指定受取人欄を記入しないこと）。本学窓口で持込出願する場合は現金でも可能。

出願上の注意

■ 指導希望教員の受入許可

大学院入試の出願に際し、4ページの「研究指導教員と専門分野」や本学HPの教員紹介ページを参考にして事前に指導希望教員を選び、出願前に了承を得てください。

指導希望教員に連絡を取る場合は、以下の入試広報部へ連絡してください。電話やメールによる相談の他、実際に大学に来学し面談を依頼する場合があります。

連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 TEL : 0120-919-126 Mail : koho@cis.ac.jp
-----	-----------------	--

■ 出願時の注意事項

1. 出願しようとする者は定められた期日までに所定の書類を提出してください。
2. 提出書類に不備がある場合は受験することができません。
3. いったん提出された出願書類は返却できません。
4. 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験資格や合格・入学を取り消す場合があります。
5. 出願後に医療機関等より新型コロナウイルス感染症に罹患したと診断された場合、又は経過観察となった場合は入試広報部へ速やかにご連絡ください。

■ 出願方法及び入学検定料

出願は必ず受付期間内に行ってください。

出願方法には「郵送出願」・「窓口出願」の2つの方法があります。

郵送出願：市販封筒の表に「入学願書在中」と朱書きの上「**簡易書留速達**」で郵送してください

窓口出願：入試広報部に直接持参してください。

受付時間 出願期間内の平日 9時00分から17時00分（土・日曜日、祝日は除く）。

● 入学検定料は35,000円です。

1. 入学検定料はゆうちょ銀行で郵便為替を購入し、出願書類とともに提出してください。
郵便為替には指定受取人を記入しないでください。
2. 本学窓口受付の場合は現金での支払いも可能です。
3. いったん納入した入学検定料は返還しません。

お問い合わせ・ 出願書類の提出先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 3番 TEL : 0120-919-126 Mail : koho@cis.ac.jp
---------------------	-----------------	--

■ 受験票の交付について

出願書類受領後、内容を確認後に郵送します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合は、入試広報部までご連絡ください。

■ 個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続きに際し、お知らせいただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入試の実施、合否発表、入学手続き、入学者選抜研究と、これらに付随する入試に関する資料の作成を行うために利用します。また、合格者の入学後の教務関係（学籍・就学指導等）、学生支援関係（健康管理、在留資格の更新、奨学金申請等）に利用します。

これらの個人情報は、本学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用いたしません。

受験上の注意

■ オンライン面接について

総合危機管理学コース入試では、「Zoom ビデオコミュニケーションズ」が提供する Web 会議サービス「Zoom」を利用したインターネット接続によるオンライン型面接試験を実施します。事前に試験当日に利用する端末で「Zoom」アプリをインストールしておいてください。アカウントを作成する必要はありません。

この他、以下の注意事項を必ず確認してください。

1. マイクやインカメラを内蔵したスマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどで接続することができます。また、デスクトップパソコンで接続することも可能ですが、外付けマイク・カメラが必要となる場合があります。バーチャル背景は使用できません。
2. スマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどのモバイル端末を利用して接続する場合、面接中にバッテリーの残量不足とならないよう注意してください。
3. 「Zoom」アプリには OS のバージョンや端末の処理能力など、最低限必要なスペックが定められています。事前に「Zoom ヘルプセンター」から必要な要件を確認してください。
4. 試験当日の機材トラブルなどにより正常に試験を実施できなかった場合、携帯電話の音声通話による試験に切り替える場合や、別の試験日を設定する場合があります。
5. 接続に利用する端末や通信に必要な費用は志願者負担となります。
6. 試験に関する内容は、すべて録画及び録音を禁止します。

合格発表等について

■ 合格発表について

合否の結果は、合格発表日に受験者全員に対して速達郵便で発送します。地域によっては 2～3 日程度かかる場合があります。発表後 3 日たっても書類が届かない場合はお問い合わせください。

※電話等による合否に関する問い合わせは一切応じません。

■ 入試成績の開示について

大学院入試では、すべての入試で試験の成績は開示しません。

入学手続き等について

■ 入学手続きについて

合格者には、合格通知書とともに入学手続き書類を郵送します。指定の期日までに入学手続きを完了してください。なお、所定の期限までに手続きを完了していない場合は、入学することができませんので注意してください。

入試区分	研究科名	手続き期限	手続き内容
一般入試	危機管理学研究科 (修士・博士課程)	2023年 9月7日(木)	入学金 + 秋学期納付金(一括納入) 及び 手続き書類の提出

■ 入学辞退について

入学手続きを行った後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、2023年9月7日(木)までに申請を行った者には、納入した納付金(入学金を除く)を返還します。希望する方は入試広報部までご連絡ください。

■ 納付金一覧

危機管理学研究科(危機管理学専攻)

入学金 200,000円

納付区分	授業料	実験実習費	施設設備費	計
春学期納付金	325,000円	75,000円	75,000円	475,000円
秋学期納付金	325,000円	75,000円	75,000円	475,000円
合計	650,000円	150,000円	150,000円	950,000円

注1) 入学金は入学年度のみ徴収します(全研究科共通)。

注2) 本学出身者については入学金を免除します(全研究科共通)。

注3) 総合危機管理学コースでは、申請により実験実習費が全額(15万円)免除されます。

注4) 総合危機管理学コースではインターネット・メール等を使用する場合がありますのでパソコンやタブレット端末及び通信環境などを各自で用意して頂きます。

■ 教育訓練給付制度について

総合危機管理学コースのカリキュラムは、厚生労働省が定める「教育訓練給付制度」の対象となります。一定の受給要件を満たした上で、受講・修了した場合、その費用の一部が教育訓練給付金として支給されます。

概要及び自身が受給対象者であるかの確認については、必ず出願前に所在地域のハローワークまでお問合せください。

千葉科学大学大学院 総合危機管理学コース 入学願書

受験番号		※記入しないこと	
氏名	フリガナ	写真貼付欄 上半身正面無帽	
	氏名		
生年月日	年 月 日 生	性別	願書提出日前 3カ月以内 (縦 4cm×横 3cm)
	(満 歳)	男・女	
試験日	【2023年9月入学】	試験地	Web
	2023年8月26日(土)		
現住所	〒		
自宅電話番号		携帯電話番号	
メールアドレス	※判読できるよう丁寧に記入してください		
志望内容	大学院 危機管理学研究所 危機管理学専攻 総合危機管理学コース		課程 博士課程(後期) 修士課程

◆記入上の注意

- ※太枠内をすべて記入してください。
- ※記入は黒のボールペンまたはサインペンで記入し、消えるボールペン等は使用しないでください。
- ※上半身無帽の写真(カラー、白黒いずれも可)を用意し、裏面に氏名を記入し、写真欄に貼付してください。

千葉科学大学 大学院 総合危機管理学コース 受験票 兼 入学検定料 領収書

受験番号	※記入しないこと		
志望内容	大学院 危機管理学研究所 危機管理学専攻 総合危機管理学コース		
	フリガナ		
氏名			
	試験日	2023年 8月26日(土)	(入学検定料受領印)
受験地	Web		

◆記入上の注意

- 上記の太枠内に必要事項を記入してください。
(記入の際はボールペン、サインペン等を使用)
- ◆入学検定料支払についての注意事項
・検定料のお支払いはゆうちょ銀行で35,000円分の郵便為替を購入し、願書とともに提出してください。
郵便為替には指定受取人を記入しないでください。
- ・現金35,000円を入試広報部までお持込みいただくことも可能です。

千葉科学大学 大学院

出願資格認定申請書 兼 履歴書

年 月 日

千葉科学大学学長 殿

貴大学 大学院 危機管理学研究科 危機管理学専攻 [修士課程 ・ 博士課程(後期)]

総合危機管理学コースの入学者選抜試験に出願するため、出願資格の認定を申請します。

フリガナ	男・女	年 月 日生 (歳)
氏名	電話番号	()
現住所	〒 ー	
最終学歴	年 月 日 卒業 ・ 卒業見込	
年 月 日	職歴 <small>これまでに行った研究・開発等に関する業務の内容などがわかるように詳しく記入すること 欄が不足する場合は裏面に記入すること</small>	備 考
年 月 日	免許・資格名称 [免許番号] <small>欄が不足する場合は裏面に記入すること</small>	備 考

裏面も記入すること

千葉科学大学 大学院 志望理由書

大学院 危機管理学研究科 危機管理学専攻 修士課程・博士課程(後期) 総合危機管理学コース	氏 名	
志望理由 研究科を志望する理由について、志願者本人が記入してください。		

※ページ毎にページ番号を記入してください。記入欄が足りない場合は、裏面を利用し、それでも足りない場合はコピーして利用してください。



氏名	
----	--

A large rectangular area with horizontal dashed lines for writing.
--

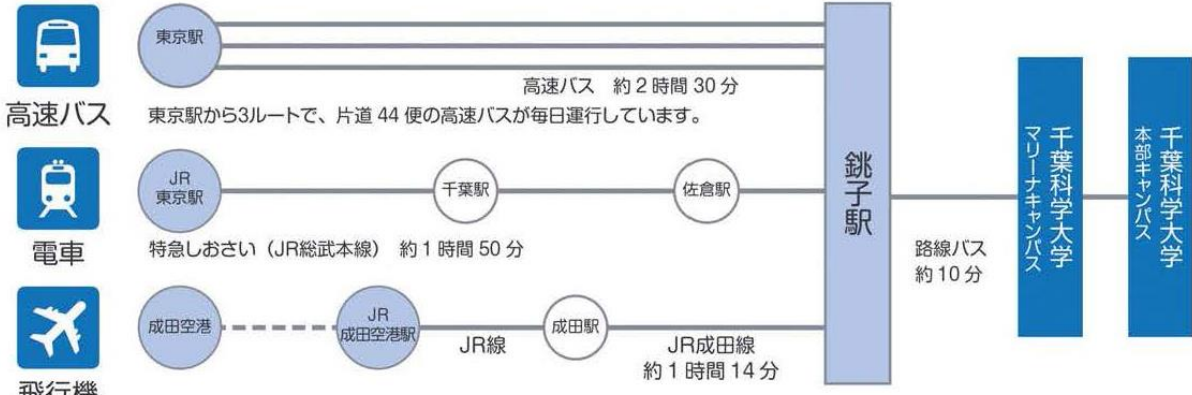
研究業績調書

氏名

学術論文、研究報告、特許等の名称	発行所、発行雑誌等 又は 発表学会等の名称 及び 発行又は発表の年月日	備考 (共著者名又は同発表者名)
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	

※記入欄が足りない場合は、裏面を利用し、それでも足りない場合はコピーして利用してください。
複数枚に分かれる場合はページ毎にページ番号を記入してください。

交通アクセス



路線バス
 JR銚子駅と千葉科学大学間を、平日は片道21便の路線バスが運行しています。銚子駅発千葉科学大学行のバス乗り場は⑤です。

マイカー通学可能
 ※駐車場の数には制限があります。また、入学後申請する必要があります。



利根川 銚子大橋 利根川 銚子郵便局 銚子市役所 仲ノ町 本銚子 銚子市青少年文化会館 銚子市野球場 市立病院 市立病院 西海鹿島 海鹿島 君ヶ浜 君ヶ浜 犬吠埼 犬吠 外川 外川港 長崎鼻

356 124 37 244 254 254 286

総武本線 銚子郵便局 銚子警察署 屏風ヶ浦 銚子ドーバーライン

学校法人 加計学園 千葉科学大学 マリーナキャンパス

学校法人 加計学園 千葉科学大学 本部キャンパス

JR 銚子駅

銚子駅前バスターミナル

太平洋

N

入学試験に関する
問い合わせ先

学校法人加計学園

千葉科学大学 入試広報部

フリーコール:0120-919-126

ホームページ <https://www.cis.ac.jp>
〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8